

昭和37年6月1日(毎月1回1日発行)  
 発行所 新潟県公民館連絡協議会  
 [新潟市一番堀通町・県教育庁社会教育課内]  
 [電話(新潟)⑧4111の658]  
 [振替(新潟)4094]  
 発行人 安沢純正  
 (定価 1部10円)

6月号 (112号)

# 新潟民報月報

## 公民館活動<sub>佐渡</sub>を視察した塚田知事

### 訪問集会と婦人学級に共感の拍手

拙識知事が実際の公民館活動を視察するということはかつてなかったことだ。さる五月左遷を視察した塚田知事が、一日二日と二日間、あたって親しく佐渡の二公民館を視察、その活動の中に飛び込み、みんなと一緒に、あぐらをかいて話しあいに加わったということは今後の本県社会教育にとってまたとない収穫であった。その模様前県社教監島川鉄二氏(塙羽茂中裕)のメモと木会員原田の案内記によって紹介する。

五月一日(火)

#### 相川町橋訪問

集会にて

司会 川端長治

書記 戸内洋子

話題 講壇衛生・蚊・はえ・道路・養飼

①環境衛生・牛放糞

②観光地対策・牛放糞

③農繁期の共同作業

④相川町での移動農忙が長

ひき知事の到着がおくれる。

⑤八幡ホテルでの自民党大

会の時刻がきている。

はらはらしている中で、

会場へおちつかれた。

塚田知事あいさつ

訪問集会が大成功しているそ

うで、よろこんでおられます。どん

な顔でやっているんだらうかと、視

察の日程に入れてもらつたんです

が今日、実際にみせてもらつて、

実際にぎやかに、身辺の問題を自

由に話しあつておられるのに感心

しました。

人は、集まつて生活しているのです。人が集まつて生活するか、あるいは、意の疎通を欠くことがあります。人が集まつて生活するか、あるいは、意の疎通を欠くことがあります。三人よりともめごとがおきる。三人よりともめごとがおきる。三人よりともめごとがおきる。

五月二日(水)

金井町婦人学級にて

司会 林部ムツ

書記 加藤キサ

話題 希望調査

金井町婦人学級にて

水上千代

金井町婦人学級にて

金

# 塙田知事佐渡巡視の案内記

月報四月号一面  
の記事にもあった

料

によ

れ

てお

る

の

こ

と

は

た

る

の

こ

と

は

た

る

の

こ

と

は

た

る

の

こ

と

は

た

る

の

こ

と

は

度の県政映画「おはんです」を材  
料にとりあげられており、三十六  
年夏には新生活運動中央委員会、農  
林大臣室と中央協議會を受賞。ま  
た同年度の県の新生活運動開拓獎も  
受賞、更に東京社会教育映画社  
が来島して場所賃貸をもつてい  
る訪問集会であるし、金井の婦人  
学校は三十五六年度における県  
社会教育委員会に

田知事さう、「就  
任早々で社会教育  
のことは口下勉強  
である」と申さ  
れておられるの  
で、三月八日の県  
社会教育委員会に  
お顔を見せられた  
際「近く佐渡巡視  
している学校であって、ともに知  
事から御質問くに適当と確信した  
おじます」の

お話を承り、よく御強  
調で御活動を御  
奉内いたし  
ます」と申  
述べたと  
る知事さん  
へお詫びの意  
を表すお心

が発表され、よく御強  
調で御活動を御  
奉内いたし  
ます」と申  
述べたと  
る知事さん  
へお詫びの意  
を表すお心

## あぐらをかいて

### 話しあいに加わった知事さん

#### 感極まつて激励のことば

#### 写真機などの免税を追加

#### 物品税法の改正を公布

#### 法律第四十八号 物品税法 および政令第九十五号 物品税法施行令の改正による

#### 法律第四十九号 物品税法施行令の改正による

#### 法律第五十号 物品税法施行令の改正による

#### 法律第五十一号 物品税法施行令の改正による

#### 法律第五十二号 物品税法施行令の改正による

#### 法律第五十三号 物品税法施行令の改正による

#### 法律第五十四号 物品税法施行令の改正による

#### 法律第五十五号 物品税法施行令の改正による

(庵原健)

新年度会長に山口氏(神奈川)

#### 関公連大会は横浜市に予定

さる五月十九日横木

②昭和三十八年度年次業報告(承認)

③昭和三十七年度事業計画、予算案

④昭和三十六年度全国公会連合組合

⑤昭和三十七年度顧公連役員を決定

を申し合わせのうえ承認)

⑥昭和三十七年閏公連大會開催につ

いて(八月二日三日神奈川県横浜

市に開催を申し合わせる)

①昭和三十六年度決算承認について

(承認)

等のあと議事に入り大要次のことを

審議決定した。

横上高見の全公連の予算の現状説明

井丸氏(千葉)

副会長山村作(横木)副会長松

井利氏(神奈川)

一、食山口武利氏(神奈川)

二、食山口武利氏(神奈川)

三、食山口武利氏(神奈川)

四、食山口武利氏(神奈川)

五、食山口武利氏(神奈川)

六、食山口武利氏(神奈川)

七、食山口武利氏(神奈川)

八、食山口武利氏(神奈川)

九、食山口武利氏(神奈川)

十、食山口武利氏(神奈川)

十一、食山口武利氏(神奈川)

十二、食山口武利氏(神奈川)

十三、食山口武利氏(神奈川)

十四、食山口武利氏(神奈川)

十五、食山口武利氏(神奈川)

十六、食山口武利氏(神奈川)

十七、食山口武利氏(神奈川)

十八、食山口武利氏(神奈川)

十九、食山口武利氏(神奈川)

二十、食山口武利氏(神奈川)

の記事にもあった

こと

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

の記事にもあった

こと

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

## 昭和37年度県公連役員名簿

【下 越】

郡市名	役名	評議員名	公民館名	主事幹事名	公民館名
北新発	理事	伊藤敬太郎	川洞光(常)	中条堯	
中新五	理事	島仙三	川田卓史	中新亜新五	
白西	監理	茂達	川井知夫	田澤泉根	
東岩村	副会長	関野三	川高義夫	上川村教委	
佐向新	副会長	矢崎信	川谷泰忠	山中和田央	
		室崎喜吾	川田寅一	佐佐中央	
		橋崎弘	川田司(常)	ノク	
		保井新一	川田夫		
		石部五郎	川田一年		
		野永作	川田三勇(常)		
		杉謙次郎	川田雄(常)		
		木間芳太	川田亘		
		羽豆敏三	川田典志		
		小野田金	川田松志		

【中 越】

菊見	副会長	土田久嘉	久保雄八	下田信頃	島町今附
三加三	副会長	大沢正	一郎	島子恒	茂路吉
長柄	副会長	矢構三	二郎	金鶴義	越路吉
北	副会長	高橋友	二郎	深室竹	中川口
小	副会長	大熊一	修	飯金一	千谷
魚	副会長	星輝政	輝	渡久三	日町
中	副会長	川野利	兵	川原忠	沢町
十	副会長	河辺清	隆	渡久正	北教委
刈	副会長	久保田	功	川原善	北教委
柏	副会長	小川勝	次郎	川原昭	北教委
		安川正	司	川原三	
		沢純			
		林昌			
		佐川司			

【上 越】

中高直新東西糸	頭領	山田勘	平瀬	大瀬忠	潟町
江津井頸	副会長	飛田一	中央	富田寅吉(常)	田中津井
直新東西糸	理事	梅山八	中央	楚盛大	直新安
新東西糸	理事	内山義文	中央	山野哲	新安
糸	監理	内山敏行	新安	井坂次(長)	吉系

佐渡常任理事 廣原健

(一曲あるつづき)

「私が正しいのか」

「家内が悪いのか」

「お仲間に入っていることしたら

うんす。問題を出しましよう。

その問題をといて、室内と私は教

えて下さ。

私の家には男の子が二人、一

番下は娘で今高校に在学中です。

四人の子供のうち、おもしろいこ

とに二人づつ性格がちがうんで

す。長男と三男は親の言うことを

言わん。家庭では放任主義、いや放任主

義とは思いませんが、やかましく

おしゃべりませんが、やかましく

## 短歌

一文責・島川一

（牧村公民館内、やまとみどり記念亭）より

（牧村公民館内、やまとみどり記念亭）より

（牧村公民館内、やまとみどり記念亭）より

（牧村公民館内、やまとみどり記念亭）より

（牧村公民館内、やまとみどり記念亭）より

子供の事を考へる時に、自分の

ための願が、子供のための願がを

考へて下さい。結論は出でてい

ないのですが、



## 学ぶべき地域性に結びついた活動

### 金井公民館を訪ねて

千葉県長生郡一宮町社会教育主事　白鳥あきとし

千葉県公民館主事の一口として誠に貴重な体験で、域には見られない多くの特殊性があるようござりました。

この研修はソラ名であったことから、その点であります。短時間の研修ではあったが、そこそこそのうちの一部をあらわすことができたと思います。

金井公民館の状況を、四月二十日の三日間にわざわざ見てきました。

金井町は、教育を重点施策としているところが、ここに感じたままを話しておきたいと思います。

金井町は、教育を重点施策として取りあげているだけあって、社会教育活動も極めて盛んであります。

金井町の公民館活動、社会教育活動も、従事者の陣容も同様、地域性の一端を見ることが可能であります。

金井町の公民館活動に、たゞさるが、ここに感じたままを話しておきたいと思います。

金井町は、教育を重点施策として取りあげているだけあって、社会教育活動も極めて盛んであります。

金井町の公民館活動、社会教育活動も、従事者の陣容も同様、地域性の一端を見ることが可能であります。

金井町の公民館活動に、たゞさるが、ここに感じたままを話しておきたいと思います。

金井町は、教育を重点施策として取りあげているだけあって、社会教育活動も極めて盛んであります。

金井町は、教育を重点施策として取りあげているだけあって、社会教育活動も極めて盛んであります。

金井町は、教育を重点施策として取りあげているだけあって、社会教育活動も極めて盛んであります。

金井町は、教育を重点施策として取りあげているだけあって、社会教育活動も極めて盛んであります。

金井町は、教育を重点施策として取りあげているだけあって、社会教育活動も極めて盛んであります。

金井町は、教育を重点施策として取りあげているだけあって、社会教育活動も極めて盛んであります。

金井町は、教育を重点施策として取りあげているだけあって、社会教育活動も極めて盛んであります。

## 佐渡松ヶ崎公民館に研修して

千葉県香取郡平瀬町公民館主事　菅谷栄夫

主事さんの努力に敬服

意のひとのできる特殊性であると思つた。地域性活動に注目しているところです。立場にあって省みるということは、立場にあって省みるといふことだ。それが、主事打木さんの努力にはたてば、主事打木さんの努力にはたてば、立場にあって省みるといふことだ。

活動に注目しているところです。立場にあって省みるといふことだ。立場にあって省みるといふことだ。立場にあって省みるといふことだ。

活動に注目しているところです。立場にあって省みるといふことだ。立場にあって省みるといふことだ。

## 寄贈ありがとうございました

公明選舉時報（公明簡報農業広報、佐渡時事新聞、新潟郵便局）

（板倉町公）新生（入佐瀬村、燕市公）大口公民館

（板倉町公）新潟社会福祉会

（立町公）板倉市公民館

## サッカーボーイズ

NO.6

うつさかす



予期以上だったその活動

直江津市公民館に学ぶ

千葉県銚子市公民館主事 湯浅和男

四月十九日上野原の急行百日に乗って、同僚検察官である佐藤市高橋主事、野田市の大柴主事、つ中市民が充分に贈られるのであるとともに、研修員の直江津市へ赴いた。駅頭で直江津の梅山館長さんや、鈴木諸氏の温いお出迎えを受け、市街を眺めながら、徒歩で現地へ到着した。

駅に降り立って、まず感じたことは、駅の両側には、橋梁などと、冬季積雪のために生じる交通難を排除するために、鉄橋を設けているのである。長い間の生れもむづか一戸だけでは用をなさないので、街並があげてこれを

背景としてこれを考えてみると、そこに巡回する精神、社会性をもつてゐる。そこで、その「赤ちゃん教室」、中年近い婦人による「愛情グループ」、料理や家の研究グループである「くらしの実会」更には婦人の文集活動としての「サクラタ集」老人グループの多い千葉県が、大いに学ばねばならないことがある。誰もが、この事実を千葉県の住民性と比較するとき、埋没性の強い県民性を有する千葉県では到底考えられぬことである。

**1. 趣旨**

前回の第10回大会では、進度する時代の要求に即応する公民館のあり方を求めて、現状の分析と将来への展望に多大の成果をおさめたのであるが、本大会はいっそうこの研究を進め、とくに産業の高度成長に並行する地域社会の文化の開発を促すため、公民館はどういうにその経営を改善充実していかなければならいかを中心議題として研究討議し、今後の公民館のあり方についての道標をうちたてようとするものである。

**2. 期日**

昭和37年9月11日(火)から13日(木)まで

**3. 会場**

主会場 北海道帯広市公民館  
分科会場 十勝会館、農協連、商工  
会議所、労働会館

**4. 参加者**

都道府県都市公連役職員、公民館職員、公民館運営審議会委員、都道府県市町村社会教育委員、同教育委員、同委員会事務局職員、都道府県市町村理事者および関係職員、同議会議員、社会教育関係団体役職員、その他

**5. 日程**

## △第1日

8.00~9.00	受付
9.00~9.30	日程説明・オリエンテーション
9.30~10.30	開会式 (休憩)
10.40~11.40	記念講演・演題・ 講師未定
11.40~13.00	昼食・(映画・北海道の紹介)
13.00~13.30	一般報告
13.30~15.00	研究報告(各プロック研究成果の発表)
15.00~16.30	フォーラム
16.30~17.30	郷土芸能紹介

## △第2日

9.00~12.00	分科会
12.00~13.00	昼食
13.00~15.00	分科会 (会場移動)
15.00~16.30	パネル討議 テーマ・公民館活動に期待する もの
16.30~17.30	レクリエーション の交歓

## △第3日

9.00~10.20	分科会のまとめ
10.20~11.40	全体討議
11.40~12.00	閉会式 (備考) 情況により日程に若干の 変更をみることがあります。

**6. 研究討議題(各分科会共通)**

「地域社会の文化の創造発展に資するため、公民館の経営をいかに改善充実すべきか」

**第11回全国公民館大会要項**

【参加申込みは7月末日まで県公連事務局へ】

**主催**

全国公民館連絡協議会  
北海道教育委員会  
帯広市教育委員会  
北海道公民館連絡協議会  
財團法人新生活運動協会

**後援**

文部省  
北海道  
広島県  
日本放送協会  
財團法人公明選挙連盟  
政府増強中央委員会  
北海道新生活運動委員会

**協賛**

北海道市長会  
北海道町村会  
北海道地方教育行政連絡協議会  
北海道社会教育委員会  
北海道貿易推進委員会  
北海道公明選挙推進協議会  
北海道観光協会  
北海道十勝管内町村長会  
帯広観光協聞社  
北海道夕イムス放送  
札幌テレビ放送  
十勝毎日新聞  
門真新報

## 研究討議の問題点

- (1) 地域社会の文化の中心としての公民館の現状の反省
- (2) 時代に即応する公民館経営の近代化と事業のあり方
- (3) 前号の事業の展開に必要な職員の充実と資質の向上ならびに施設・設備をすみやかに整備するための方策

**7. 分科会の構成**

- 第1分科会 都道府県委員会関係者、都道府県公連関係者
- 第2分科会 都市における公民館職員
- 第3分科会 都市近郊町村における公民館職員
- 第4分科会 鹿児島漁村における公民館職員
- 第5分科会 市町村教育委員会関係者、市町村理事者および職員
- 第6分科会 市町村議会議員、市町村社会教育委員、同公民館運営審議会委員、同社会教育関係団体役職員等

(備考) 上の区分によらないで希望の分科会に参加しても差支えありません。

**8. 全体討議課題**

- (1) 各分科会の研究討議から生まれてきた問題
- (2) 特に全体討議に付することを必要とする問題
- (3) (2)については、都道府県公連から8月10日までに全公連事務局に報告してください

**9. レクリエーション交歓**

- (1) レクリエーション交歓は、ブロックごとに1組ずつ参加するものとします。
- (2) 種目は郷土舞踊、山踊をはじめ、公民館の実施するレクリエーションとして適当なものであれば、その種目を問いません。

(3) 1組の人員は概ね20人以内(原則として大会参加者であること)とし上演時間は1組7分以内とします。

(4) 上演の題名、出演者氏名およびその梗概を、ブロック公連または出演都道府県公連から大会参加申し込みと同時に大会現地事務局に報告してください。

**10. 公民館活動フォト・コンテスト**

大会場には、第3回公民館活動フォト・コンテストの入選作品を展示して、大会参加者の投票により優秀作品を決定します。投票用紙は大会資料に添付します。

**11. 参加費および参加申込**

- (1) 参加者は参加費1人につき400円を大会当日受付で納めてください。
- (2) 参加者は別に定める様式の申込書に必要事項を記入し、都道府県公連事務局あて7月末日までに申し込んでください。都府県はこれをとりとめ、8月10日までに大会現地事務局あて申し込んでください。

**12. 宿舎あつ旋**

- (1) 宿泊費(1泊2食付)十勝川温泉(主として道外参加者)は1,200円、市内(主として道内参加者)は900円
- (2) 宿舎あつ旋希望者は、1人につき予約金300円を添えて申し込むこと。宿舎は割当決定後通知します。
- (3) 予約金は宿泊費の一部に充当し、宿舎割当決定後は宿泊しない場合も返還しません。
- (4) 予約金を添付しない場合は旅館のあつ旋はいたしかねます。旅館に直接申し込みることは差支えありませんが、この場合は(1)の金額と異りますから予めご承知おきください。

**13. 大会現地事務局**

北海道札幌市北3146  
北海道教育厅社会教育課内  
第11回全国公民館大会事務局  
電話 札幌 (5)9111(代表)  
ただし、8月10日からは帯広市公民館内におく。



## 書店のP.R.雑誌 (3)

落合辰一郎

### 「月刊さんいち」

二文書のものである。月刊で一口が発行日はB6、20円で定期は10円、創刊は昭和33年で現在は10円、創刊が昭和33年で現在は10円、定期はB6、20円で定期は昭和31年である。

「月刊さんいち」

三二書店といえども、左翼的な出版物が特色といえる。従つてここに盛られている論説文は、何れも革新的なものが多く、その歴史的色彩が濃いといえる。

「BOOKS」

発行はBOOKSの会となってゐるが、岩波、有斐閣等いわゆる大手出版社十五社の共同である月刊で発行日は五日、B6、60Pで定期は20円、内容は各社出版のもので、定期はB6、60Pで定期は20円、内容は各社出版のものである。

「書籍の窓」

法縫関係の老舗有斐閣発行のものである。

「私には五田のかね」

にもことかくことがあります」ある縫合の若妻学級や嫁の会の幹事を対象

「はぐるま」

題に「日刊工業新聞社新刊二

「スース」とある。

その名のとおり、自社出版の工業、工芸関係書の紹介、近刊予告といったものが多いが、時々科

である。月刊で一日が発行日はB6、25Pで定期は10円、創刊は昭和29年でこの4月まで当社になつた。

記事は当然、法縫関係のもの

が圧倒的で、その種の座談会や、著学者の評伝や自伝的な記事が

専門家の興味をひくがゆう。

その他のものとしては、東阪の

「新刊ニュース」東阪の「新刊展

」出版ニュース社の「出版ニュ

ース」が、半月刊あるいは旬刊として出されている。これは何れも

も新地のニュースを知る上で大

き利用されていることは、いつまでもない。

以上で、主なる書籍の紹介を終

してしまつたが、それには何れも

も新地のニュースを知る上で大

き利用されていることは、いつまでもない。

候々庵原健

川柳 山田凡樂

鏡剣をかみ割り大邪魔海の旅の貧弱後のビルでいつもお

異動期へこそと活動やつ増し

みんなどめからせまめな旅便の部と裏動

片手とされたほどいたし

もあます夏みかん

あきらかに

左遷本人よりも興奮し

口帳單が二台綱子で迷子を出し

甲の場所で久い知己のかけたたに買ひます

退けておな

陽があり妻が家を守り

(青海町寺地)

欲を賣え紙質をもつとよくして

二ト存する。

新刊が前回きとうなら、古書

P平均のもので、購読料は一ヶ月

五〇円、一ヶ月分は五〇円であ

るが、それは新刊に關する。

貰の約半分は、全国の有古書

店の目録で占められているが、他

の半分は、如何にも愛書家好み

にマッチした、趣味豊かな關係記

事が無駄なく盛り込まれている。

全体を通じて富良美なるひとか

けらも感じさせないのが特色で、

ふと、しゆうとめからばなれて

いるもので、創刊が昭和9年

といふから、丸善の「学鑑」に次

いで、ながい伝統を保ち、愛書家

が、南浦は柴村の公民館では、

ひの日は特に暑く、東京では三

月のうちも感じさせないのが特色で、

ふと、しゆうとめからばなれて

いるもので、創刊が昭和9年

といふから、丸善の「学鑑」に次

いで、ながい伝統を保ち、愛書家

長さんである渡辺四郎さだとは

本當に敬慕すると共に今後、肩松

たち職員を指導賜りたいものと

思つた。(神田洞井記)

若い職員の中に蒸ひ込み勉強され

た過齋の長さんであり、公民館

特じの講習会に入団をひいた

のは七五才の老体にもかかわらず

若い職員の中に蒸ひ込み勉強され

た過齋の長さんであり、公民館

長さんである渡辺四郎さだとは

本當に敬慕すると共に今後、肩松

たち職員を指導賜りたいものと

思つた。(神田洞井記)

繕

旅

の

貧

弱

の

弱

の

弱

の

弱

の

弱

の

弱

の

弱

の

弱

の

弱

の

弱

の

弱

の

弱

の

弱

の

弱

の

弱

の

弱

の